

活動報告（2月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 地域振興課

表題：6次産業化相談会(第5回)を開催しました

日時：令和4年2月24日（木）

場所：静岡県浜松市



今シーズン最後のみかん生果出荷

令和4年2月24日(木)、浜松市北区三ヶ日町の(株)とやま農園にて、6次産業化相談会を開催しました。

同農園は、昨年秋よりみかんの個販を始めるにあたり、ブランディング、段ボールデザイン、インターネットでの販売支援について、今までに3名の専門家が4回派遣されました。

今回の相談会は、令和2年度の経営計画策定の支援を受けた専門家の小楠氏を再度、派遣し、経営計画の検討を行いました。

R3.9～R4.8期は加工品の販売金額が計画を下回るものの、生果販売は計画を上回る見込みです。

光センサーを導入したことにより、段ボール内のみかんの品質のばらつきも少なく、出荷先からの評判も段ボールデザインとともに良いとのことでした。

また、ECサイトを利用した瓶詰めみかんの購入も増え、6本入り12,000円の商品がよく売れるとの話でした。

(株)とやま農園は、今後、加工所の増設とGAP取得を計画しています。

西部農林事務所では、引き続き、6次産業化の推進を図ってまいります。